

厚小だより

平成28年6月30日 発行

『寝る子は育つ』は現代への贈り物

校長 酒井 裕之

運動会が終わりました。早朝の準備作業にご協力いただいた保護者の方々、何度もグラウンドの水抜き作業にあたった教職員、積極的に種目に参加して運動会を盛り上げてくださった方々、そして、後片付けにお力添えをいただいた保護者の姿に、運動会が学校・家庭・地域をつなぐ重要な行事であることを再認識したところです。ご支援・ご協力、誠にありがとうございました。

運動会練習が始まる6月から7月にかけては、港まつりとも重なり、大人も子どもも生活リズムが変わりがちです。特に子どもは、健康や体力面で大人以上に大きな影響を受けます。また、心の安定に影響が出る子もいて、人間関係のトラブルや生徒指導上の問題につながることもあります。中には生活リズムを取り戻せないまま夏休みを迎えてしまい、不登校や非行といった重大な問題につながるケースも少なくありません。「子どもは大人以上に生活リズムに影響される」ことを大人が理解し、子どもにとってのマイナス環境は極力排除してあげたいものです。

子どもの心身の健康に生活リズムが深く関係する理由として「脳」の働きがあります。「脳」というと学習や学力との関係をイメージしがちですが、「脳」は、成長ホルモンの分泌に加え、生命維持装置のような役割を担っています。その「脳」をベストの状態に保つために規則正しい生活リズムが必要なのです。特に睡眠の大切さについては脳科学者だけでなく、小児科医や精神科医など、多くの専門家が指摘しています。

「脳」は日中のストレスで熱を帯びます。オーバーヒート状態のまま働かせようとすると誤作動を起こします。これが心身の不健康状態をつくり出し、様々な問題を引き起こす要因となる訳です。熱を帯びた「脳」の温度を下げているのが睡眠（ノンレム睡眠といわれる深い眠り）です。人は眠ることで「脳」のメンテナンスを行っています。しっかり眠ることで「脳」の誤作動を防ぎ、人としての健全な成長と発達を支えているのです。

「深夜のカラオケ店やコンビニなどで子ども連れの客が目立つようになった」と報じられたことがありました。確かに社会全体が「夜型」になり、深夜にちょっとした買い物ができたり、友人と楽しい時間を過ごしたりできるようになりました。しかし、発育の真只中にある子どもにとっては決して好ましい環境ではありません。

昔から「寝る子は育つ」といわれますが、単に体が丈夫で大きく成長するということだけでなく、「頭も心も体も健康に育つ」という意味なのではないでしょうか？そして、もしかしたら、現代の「夜型社会」を予測した昔の人達が、現代人に語り継いでくれたのかもしれません。

<7月の行事予定>

日	曜	おもな予定
1	金	港まつり 市中パレード（5・6年参加）
2	土	港まつり期間中は自転車乗り禁止
3	日	
4	月	
5	火	研究会につき午前授業 ※4年生は社会科の研究授業のため5校時で放課
6	水	基礎基本テスト ALT来校 4～6年参観日（5校時）
7	木	基礎基本テスト 1～3年参観日（5校時）
8	金	4校クリーン作戦 生活リズムチェックシート配布
9	土	
10	日	参議院議員選挙
11	月	図書返却期間～15日まで 生活リズムチェック開始
12	火	全校朝会 5・6年プール
13	水	基礎基本テスト ALT来校 3・4年プール
14	木	基礎基本テスト
15	金	児童委員会 読み聞かせ
16	土	
17	日	
18	月	海の日
19	火	生活リズムチェックシート回収 1・2年図書貸し出し
20	水	3・4年図書貸し出し 社会を明るくする運動該当パレード（児童会・金管バンド）
21	木	5・6年図書貸し出し 1・2年プール
22	金	1学期終業式 学期末清掃
23	土	夏季休業～8月16日（火）
24	日	
25	月	学習会
26	火	学習会
27	水	学習会
28	木	図書館バス
29	金	
30	土	野球少年団：ホクレン旗争奪全道大会（札幌）
31	日	

<プール学習>
 病気・けが等の理由で入水できない児童については、校舎内でプリント等を使った学習をします。当日の朝までに必ず連絡をお願いします。

『パワーアップ学習』と題して夏休み中の学習会を開催します。低学年は8：30～10：00、高学年は10：30～12：00までの2部制で行います。

<夏休み>

7月23日（土）～8月16日（火）まで

夏休み中は、各学級で課題等が出されます。詳細は、7月6日・7日の参観日懇談会の際に担任から説明があります。

大きな病気やけが等で入院するような状況が生じた際は、学校へ一報いただきますようお願いいたします。基本的に学校は、土日祝日を除いて通常通り業務を行っております。お子さんの学習や成長に関する相談等も比較的時間をとって対応できますのでお問い合わせください。

健康・安全に留意され有意義な夏休みとなるようご配慮をお願いいたします。

< 6月の写真館 >

連日の悪天候・前日作業も中止・当日朝の雨……本当にできるのだろうか？

それでも、**6月26日（日） 運動会実施できました！！**



1・2・3年生の表現『SUN☆』
フィニッシュの部分です。軽快なメロディに合わせた滑らかな動きの中に盛り込まれたビシッビシッ！とした振り付けが印象的でした。

5・6年の『厚岸タイフーン』
各チームで工夫した旋回シーンです。円の中心部は力強く回す人。外側は素早く走る人。見た目よりも結構キツイんです。リレー地点にもどったら、しゃがんでジャンプ！



4・5・6年の『YOSAKOI ソーラン』
体育館やコモンスペースでいっぱい練習してきた成果を思う存分に発揮した瞬間です。気合いの入った『魂の踊り』を披露させていただきました。

『選抜リレー』
運動会の花形であるリレー。各学年のトップ4が、プライドを持って全力で走り抜けました。児童席にいる子ども達も全力で応援した瞬間です。



算数の授業について

「算数はむずかしい」「時間をかけたらできそう」「もっとレベルの高い問題に挑戦したい」子どもたちは、様々な想いを持っています。

個人差の大きくなりがちな教科

積み重ねが大切な学習

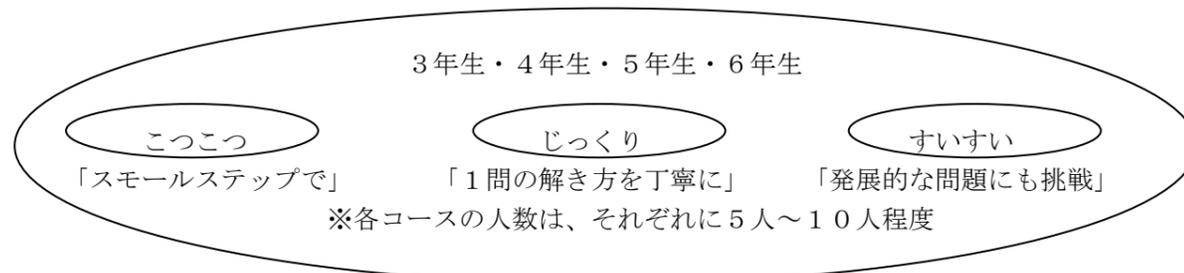
厚小では、算数の学習指導に際して「子ども達の学びの姿に応じた学習環境」を設定しています。

< 少人数指導 >

この制度ができて10年程経過しました。従来の「担任が一斉形態で行う授業」に対して「複数の教師で行う授業」です。別名「チームティーチング」とも言われています。この方法は、現在1～2年生で導入しています。同じ教室の中で、同じ内容を、同じ速度で学習します。

3～6年生は、「こつこつ」「じっくり」「すいすい」というコース別で学習を進める方法を導入しています。各コースは、それぞれの教室において各々の教師が指導します。この方法では、『学習で身に付けるべき最低限の内容』が保証されています。単元全体に費やす時間も同じです。

※イメージ図



< 通級指導 >

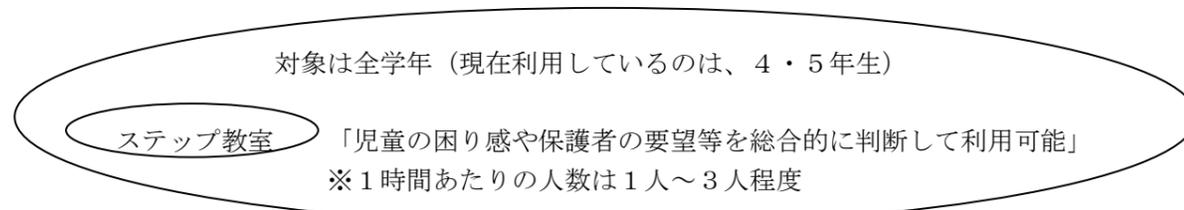
少人数指導による環境よりもさらに「個別」に近い学習環境で授業を進める方法です。

「他の子のことが気になって集中しにくい」「静かな環境の中でじっくり取り組んだ方が良さそう」等、子どもの持っている『困り感』に応じた授業を行っています。

週あたりで受けられる授業時間数の上限が決まっていることも特徴です。現在、通級教室（ステップ教室）では、算数以外に国語の枠も設けて授業を行っています。

単元全体に費やす時間や内容は、少人数指導と同じです。評価テストも同じ内容で行います。

※イメージ図



< 特別支援 >

子どもの実態や保護者の要望、専門機関等の判定等を総合的に判断して在籍を取る方法です。基本的に『個別の学習プログラム』を提供します。そのため、学習内容や進み方は、同一学年のものと異なることもあります。当該児童にとって無理のないペースで学習を進めていくことができます。